

株式会社
セブン銀行

発行：2021年7月
株式会社セブン銀行
企画部 コーポレート・コミュニケーション室
〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-6-1
丸の内センタービルディング
TEL 03-3211-3041

当社に関するお問合せ先

■コンタクトセンター

- セブン銀行口座をお持ちのお客さま
0088-21-1189 (通話料無料) または 03-5610-7730 (有料)
- セブン銀行口座をお持ちでないお客さま
0120-77-1179 (通話料無料)

受付時間 9:00 ~ 18:00 / 日曜・祝日を除く月曜～土曜
※カード紛失などの理由による口座の利用停止については、24時間受付けています。

■セブン銀行WEBサイトアドレス
<https://www.sevenbank.co.jp/>



【当社が契約している銀行法上の指定紛争解決機関】

一般社団法人全国銀行協会

連絡先 全国銀行協会相談室
電話番号 0570-017109 または 03-5252-3772
受付日 月～金曜日 (祝日および銀行の休業日を除く)
受付時間 9:00 ~ 17:00

この統合報告書は色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいよう、カラーユニバーサルデザインに配慮してつくられています。



ユニバーサルデザイン(UD)の考え方に基づき、より多くの人に見やすく読み間違えにくいデザインの文字を採用しています。



有害な廃液の出ない「水なし印刷」を採用しています。印刷物1部当たりの製造・流通・破棄に要するCO₂排出量2,102gを国内クレジットを用いてオフセットしています。



有害な有機溶剤を植物油などにおきかえ、その含有量を1%未満に抑えたインキを使用しています。



FSC® (森林管理協議会) が「環境保全・社会的な利益・経済の継続において責任ある管理をされている」と認めた森林の原材料および管理原材料から作られた用紙を使用しています。



この印刷物は、リサイクルを阻害しない資材だけを使用しており、再び印刷用の紙へリサイクルできます。



一般社団法人日本印刷産業連合会の環境基準であるグリーンプリンティング認定を受けた印刷工場で製造しています。



統合報告書

ディスクロージャー誌

2020年4月1日～2021年3月31日

お客さまの「あったらいいな」を超えて、
日常の未来を生みだし続ける。

PURPOSE



未来の芽は、いつもお客さまの想いの中に生まれる。

「セブン－イレブンに ATM があったら」
そんなお客さまの想いが私たちを生んだ。
はじめに、お客さまの想い。
それが私たちの原点。

時代とともに
お客さまの想いの変化し、多様化しても、
私たちの姿勢は「変わらない」。
そして、そのために私たちは「変わり続ける」。

「近くて便利」、「信頼と安心」を実現する
ユニークな銀行として、
人と社会を支え続ける新たな取り組みへ。
その上で、一人ひとりの暮らしに寄り添い、
金融サービスの枠を超え、
独創的な新しい価値づくりへの挑戦へ。

誰よりもお客さまのいちばん近くで
想いを、望みを共にすること。
テクノロジーと人の力で、常識を跳び超え、
その実現に挑むこと。
そして、あらゆる人にもっと便利な、
日常の未来を生みだし続けること。

私たちセブン銀行は、そのために存在します。

STORY



「パーパス」と共に、 新しいセブン銀行づくりへ。

変化の中で問い直す、 「セブン銀行は何のために存在するのか？」

セブン銀行は2021年4月、創業20周年を迎えました。20年前、「セブン-イレブンにATMがあったら便利なのに・・・」というお客さまの思いにお応えすることから私たちの事業はスタートしました。そのときから常に、お客さまの「あったらいいな」、「できたらいいな」の思いに向き合いながら、それを何とか具体化しよう、実現しようとして挑戦を繰り返し、新しいサービスを生みだし続けてきました。

創業20年の節目を迎えた今、時代は100年に一度とも言われる大きな変化の中にあります。デジタル化が大きく進み、お客さまの行動様式も、お客さまや社会が企業に求めるものも、大きく変わりつつあります。その中で、私たちの事業もまた大きな変化が求められています。こうした、事業環境の大きな変化の中で、これからどのように持続的な成長をしていくのか。次の時代のセブン銀行はどうあるべきなのか。このことを考えるとき、私たちは一体「何のために社会に存在しているのか」を、もう一度問い直す必要があると考え、全従業員で議論し再確認してみようと思いました。その取組み、その議論から生まれたのが、今回策定された「パーパス」です。

“お客さまの「あったらいいな」を超えて、 日常の未来を生みだし続ける。”

この言葉に込めたのは、どんな変化の中でも見失ってはいけない価値観であり、私たちが社会の中に存在する意義であり、お客さまや社会に必要とされ続ける企業であるための拠り所です。そして、これからの事業が目指す方向を指し示す「羅針盤」のようなものであり、同時に、次の成長に向けて、更なる変革に挑んでいく私たちの決意の表れでもあるのです。

全従業員で創り上げた「パーパス」。 そこに最大の価値がある。

「パーパス」の策定にあたっては、経営層および社内有志メンバーの計50名弱を中心に議論を積み重ね、その過程を全従業員とも共有しながら一步一步進めてきました。私たちの存在意義とは何か？それぞれが自問自答を繰り返し、チームで話し合い、他の従業員の意見、考えも丁寧に聞きながら、確認し、約半年間をかけて議論を深めてきました。従業員全員で取組んだこのプロセスにこそ、最大の価値があると私たちは考えています。

議論を重ねることでセブン銀行の存在意義として最も大切にすべき価値観がしっかりと入った、これが「私たちのパーパス」と実感でき、皆で共有できるものにたどり着けたと確信しています。

特に、“お客さまの「あったらいいな」を超えて”とお客さまの立場に立った言葉で表現できたことで、よりセブン銀行らしい「パーパス」に磨かれたと感じています。この「超えて」には、顕在化している望み、願いだけでなく、その奥に潜在している想いにまで向き合い、その実現に挑戦するという意図を含めています。そして、「日常の未来を生みだし続ける」。ここは、「私たちがお客さまに提供できるものは何か」、「私たちが目指すことは何か」を語る重要な部分です。「未来の日常」ではなく、あくまで「日常の未来」。お客さまの「日常」の中にこそ、未来と言える新しい価値を生みだしていきたい。人の後追いではなく、お客さまの日常に、今ないもの、新しいものを生みだすことにチャレンジし続けていくという決意が、シンプルに、力強く表現できていると考えています。



20年変わらない、 私たちの「原点」の再確認。

そして、「パーパス」策定の議論の中で、再確認できたことがあります。それは、創業時から大切にしてきた価値観こそ、私たちのゆるぎない「原点」だということ。「セブン-イレブンに ATM があったら・・・」お客さまのこの想いの実現から始まり、お客さまの想い、ニーズを実現することを目的にここまで挑み続けてきましたが、20年たった今も、やはり自分たちの存在意義はそこにこそある、これからもあり続ける、ということです。

「パーパス」と共に、 新たな変革へ、次の成長へ。

中期経営計画において新たな成長戦略の柱を明示しました。この取組みに関しても、お客さまの「あったらいいな」を出発点に、「あったらいいな」を超えたところに新しい価値を生みだしていくということ。他がやっていることを後追いするのではなく、常に新しいもの、ユニークなものをつくり出すことで、新しい事業から、お客さまの日常にまた新しい未来を生みだすことに挑んでいきたいと思えます。

全従業員で創り上げた「パーパス」を胸に、新たな成長へ、新しいセブン銀行づくりへ、皆でチャレンジしてまいります。

これからの セブン銀行の目指す姿

セブン銀行の 存在意義

お客さまの
「あったらいいな」を超えて、
日常の未来を生みだし続ける。

目指す姿

「近くて便利」、「信頼と安心」を
実現するユニークな銀行

中期経営計画（～FY2025）

目指す姿の実現に
向けた中計期間

経営理念

1. お客様のニーズに的確に応え、
信頼される銀行を目指します。
2. 社員一人一人が、技術革新の成果を
スピーディーに取り入れ、
自己変革に取り組んでいきます。
3. 安全かつ効率的な決済インフラの
提供を通じて、我が国の金融システムの
安定と発展に貢献します。

社是

1. 私たちは、お客さまに信頼される
誠実な企業でありたい。
2. 私たちは、株主、お取引先、地域社会に
信頼される誠実な企業でありたい。
3. 私たちは、社員に信頼される
誠実な企業でありたい。

目次

イントロダクション

セブン銀行グループのパーパス（存在意義）…………… 1

セブン銀行とは

セブン銀行の歴史…………… 9
競争優位性の源泉…………… 11
数字で見るセブン銀行グループ…………… 13
セブン銀行の価値創造プロセス…………… 15

トップコミットメント

社長メッセージ…………… 17
セブン銀行は「近くて便利」「信頼と安心」を実現する
ユニークな銀行を目指してまいります。

セブン銀行が目指すもの＜中期経営計画＞

中期経営計画の全体像…………… 23
セブン銀行の成長戦略…………… 25
社会課題解決への貢献…………… 29
企業変革…………… 30
財務目標・財務戦略・株主還元…………… 31

成長を支える価値創造基盤

セブン銀行のサステナビリティ…………… 33
5つの重点課題…………… 34
重点課題の策定プロセス…………… 35
重点課題の策定に向けた取り組み…………… 36
重点課題1
安心・安全な決済インフラの提供…………… 37
重点課題2
新しい金融サービスを通じた生活創造…………… 41
重点課題3
誰もが活躍できる社会づくり…………… 43
重点課題4
環境負荷の低減…………… 47
重点課題5
多文化共生の実現…………… 49
社会貢献活動…………… 51
社長×社外取締役対談…………… 53

マネジメント

コーポレート・ガバナンス…………… 57
堅密な対話の促進…………… 64
マネジメント紹介（役員一覧）…………… 65
リスク管理の取り組み…………… 67
コンプライアンスの取り組み…………… 70

資料編

経営成績…………… 74
企業集団の状況…………… 79
経営方針等…………… 80
財務データ等…………… 81
その他の財務等情報…………… 100
会社概要等…………… 125
沿革…………… 127
主要データ…………… 129
開示項目一覧…………… 137

Environment
Social
Governance

価値協創 ガイダンス

株主・投資家の皆さまをはじめとしたすべてのステークホルダーの皆さまに、環境・社会・ガバナンスなどの非財務情報が財務情報と統合された当社の価値創造の姿をより分かりやすく伝えるため、本レポートの編集にあたっては、IIRC（国際統合報告評議会）が2013年12月に公表した「国際統合報告フレームワーク」、および2017年5月29日に経済産業省が策定した「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」を参照しています。

発行にあたって

この統合報告書は、経営理念、業績や事業概況、社会的責任（CSR）、財務情報等を記載しています。加えて、持続的成長を支える非財務情報も包括的に記載し、作成したものです。

【主な報告内容】

2020年度の事業活動と今後の取り組み、および2020年度決算発表項目を中心に記載しています。

※本誌は銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー（情報開示）資料です。くわしい開示項目は137ページをご覧ください。

【報告対象期間】 原則2020年4月1日～2021年3月31日

【発行日】 今回の発行：（統合報告書 ディスクロージャー誌 2021）2021年7月
次回の発行：（中間 ディスクロージャー誌 2021）2022年1月（予定）